

勝山高校コラム「ひびきは空に～まこと真・誠・信～」

こんにちは、勝山高校です！
この夏も勝高生が活躍しています。

【日本文化部】 富士山太鼓まつり
第9回全国高校生太鼓甲子園 **最優秀賞**

【弓道部】 県民スポーツ祭 弓道競技 兼
福井県高等学校秋季総合体育大会弓道競技大会



優勝 近の団体競技
松田成永・稲木佑馬
小寺夏朝霧
優勝 近の個人競技
松田成永



【放送】 NHK杯全国高校放送コンテスト
朗読部門出場
中村海里君
「聞いている人が情景を思い浮かべながら、本の世界を味わうことのできる朗読を心がけました。」



8月も活躍します！

【吟詠剣詩舞】 全国高等学校総合文化大会 (1日 須坂市メセナホール)
山内陽咲さん 「見に来てくれた人が元気になるように一生懸命発表に取り組もうと思います。」



【男女バドミントン部】

平成30年度全国高等学校総合体育大会
(4日～9日 会場：浜松アリーナ・
浜松市浜北総合体育館)



男子団体 女子団体
男子ダブルス (松村諒・上田健志郎)
女子ダブルス (小倉亜友・岡本英里香)
(杉本千紘・竹澤知穂)
女子シングルス 岡本英里香 が出場
男子バドミントン部主将 松村 諒君
「今までお世話になった方々への感謝を胸に一戦一戦戦います。」

勝高祭のお知らせ

<テーマ>
平成最後の宴
～太陽の下で大騒ぎ～

体育祭 9月1日(土)
予備日 4日(火)
勝山高校グラウンド
文化祭 9月2日(日)・3日(月)
午前：市民会館
午後：勝山高校



ぜひ、勝高ホームページをご覧ください <http://www.fki-katsuyama-h.ed.jp/>

田舎暮らし体験で 勝山の自然を満喫！

園農業政策課 (市役所1階)
☎88-8106



7月9日～13日の4泊5日で「勝山田舎暮らし体験応援倶楽部キラリ」に北陸農政局の初任者研修の一環として4人の新人職員が農業体験に来ました。
受入れ農家は、若猪野 澤村真司さんの澤村農園(メロン・トマト農家)です。連日の猛暑の中、朝6時から暑いハウスの中で、7月下旬から始まるメロンの出荷に向けてのお手伝いをされるなど、今回の農業体験を通じて、勝山市の自然の豊かさ、中山間地での農業の大変さ、そして農産物を作る素晴らしさを身をもって体験していただきました。

また、研修最終日の前日には市農業政策課の職員と澤村さんを交えて、勝山市の田舎暮らし体験や新規就農、移住、定住など幅広く意見を



交換を行いました。体験者の皆さんからは「ハウスの中は想像以上に暑くて大変だった」「勝山市は高い山に囲まれていて水がとてもきれいな」といった感想が聞かれました。
そして農業だけでなく、澤村さん自身が蔵を改装した音楽スタジオルームで交流を図るなど、ゆったりとした勝山の田舎暮らしを満喫したようでした。

勝山田舎暮らし体験応援倶楽部キラリでは、農業体験のほか、牧場のお手伝い、雪作業のお手伝い、地域の活性化するお手伝い、地域の伝統を守るお手伝いができます。

澤村さん (写真左端) とスタジオで交流

9月9日は救急の日

考えよう! その119番
本当に緊急!?



救急車の出動件数・搬送人員数は、全国的に増加しており、勝山市でも年々増加しています。
通常、119番の救急要請を受けると救急車が出場しますが、市内の救急車が全て出場している場合、市外の救急車が出場することになり、本当に救急車が必要な人に救急車がすぐに出場できない場合がございます。

このような状況が続きますと、救急出動件数が増え続け搬送する必要がある人への救急車の到着が遅れることになり、救える命が救えなくなる可能性があります。
救急車が必要なのはどんなとき?
119番通報する前に、救急車が本当に必要か、自宅用車やタクシーなど一般の交通機関を利用できないか、もう一度考えましょう。
ただし、命にかかわる病气やケガで緊急に病院へ行かなければならない場合は、迷わず119番通報してください。

救急車は限りある医療資源
みんなで適切に使いましょ



キラリとは?

キラリは平成27年4月に設立された団体で、田舎暮らし体験の事務局業務および勝山市の農産物をはじめとした地域資源の販売促進などを行います。更なる地域活性化を目指す団体です。

キラリでは、田舎暮らし体験の受け入れをしたい農家を募集しています。詳しくは、キラリ事務局までお問い合わせください。

園キラリ事務局
(農業政策課内)
☎88-8106

農地中間管理機構からのお知らせ

豊かな農地を活かし、地域の農業を次代につなぐ為に
農地中間管理事業を活用しましょう

農地中間管理事業とは 農地の集積・集約化を積極的に進めるための支援策です

“今”地域で話し合い、農地の集積・集約化を進めましょう

農地を貸したい 農地を借りたい

農地中間管理機構
農地の集積・集約化

貸付 (転貸)

●担い手の高齢化
●農業労働力の減少
●耕作放棄地の増大

分取した農地 集積・集約化

●生産コストの低減
●長期間、安心して耕作
●耕作放棄地のない農村風景の維持

園(公社)ふくい農林水産支援センター ☎0776-21-8313